企業データ等調査業務委託 (公募型プロポーザル方式) 選定基準

企業データ等調査業務委託における参加表明者の選定に関し、以下のとおり定めるものとする。

1 受託候補者の選定方法

- (1) 企業データ等調査業務委託候補者選定審査会は、参加表明者から提出された提案書等及びヒアリング等の内容に基づき、下記「2 評価手順」に従い評価を行う。
- (2) 審査会は、次の取扱いにより受託候補者を決定する。
 - ア 得点60点を最低基準とし、当該最低基準を満たさない者については、原則として受託候補者としない。
 - イ 参加者が複数いる場合は、最高得点者を受託候補者とする。なお、最高得点者が複数いる場合は、審査会の議決により受託候補者を選定する。また、受託候補者が辞退する場合等については、得点が高い順に繰り上げて受託候補者とする。

2 評価手順

- (1) 事務局は、提案書受付時に提示金額が提案上限金額の範囲内であることを確認し、上限額を超えている場合は、その提案書を無効とし、審査会による評価を行わない。
- (2) 審査会は、提案書類の記載内容を確認し、提案者に対しヒアリングを実施する。
- (3) 審査会は、次に掲げる評価項目、評価のポイント及び評価基準に基づき評価を行う。
- (4) 事務局は、評価項目ごとに各委員の採点を平均（小数点第2位以下切り捨て）し、合計した点数を参加表明者の得点とする。

【評価項目】

	評価項目	評価のポイント	評価基準		配点
1	基本事項	○本業務の目的を十分に理解し、基本仕様書に示した条件・内容の理解度が高く、具体的な提案がなされているか。 ○事業費の積算は、提案された内容と整合し、実施するうえで妥当であり、費用対効果に優れているか。	A 評価	10	10
			B 評価	8	
			C 評価	6	
			D 評価	4	
			E 評価	2	
2	業務実施体制・運営	○納品が確実にできるスケジュールを構築し、実現できるか。 ○円滑に運営できる人員配置・役割分担となっているか。 ○過去の同種業務の実績から、受託能力があり、その知識、経験、ノウハウ等を十分にいかすことが期待できるか。	A 評価	20	20
			B 評価	16	
			C 評価	12	
			D 評価	8	
			E 評価	4	

3	アンケート調査の実施手法等	<p>○熊本に立地意向を有する企業の効果的な抽出が期待できるか。</p> <p>○対象企業の抽出条件に独自の視点や工夫があるか。</p> <p>○アンケート回収率向上の取組み（インセンティブ等）に工夫があるか。</p> <p>○回収率の目標設定に妥当性があるか。また、目標に到達しない虞がある場合における回収率を高めるための取組等に工夫があるか。</p>	A 評価	40	40
			B 評価	32	
			C 評価	24	
			D 評価	16	
			E 評価	8	
4	アンケート調査の内容	<p>○知識、経験等に基づき、熊本への立地意向が的確に把握できる質問事項の設定が期待できるか。</p> <p>○回収率向上の観点から、妥当性があるアンケート内容や項目数の設定が期待できるか。</p>	A 評価	30	30
			B 評価	24	
			C 評価	18	
			D 評価	12	
			E 評価	6	
合 計					100

【評価基準】

評価項目 1～4 について

	10 点満点	20 点満点	30 点満点	40 点満点
A 評価（特に優れている）	10	20	30	40
B 評価（優れている）	8	16	24	32
C 評価（普通）	6	12	18	24
D 評価（やや劣る）	4	8	12	16
E 評価（劣る）	2	4	6	8